

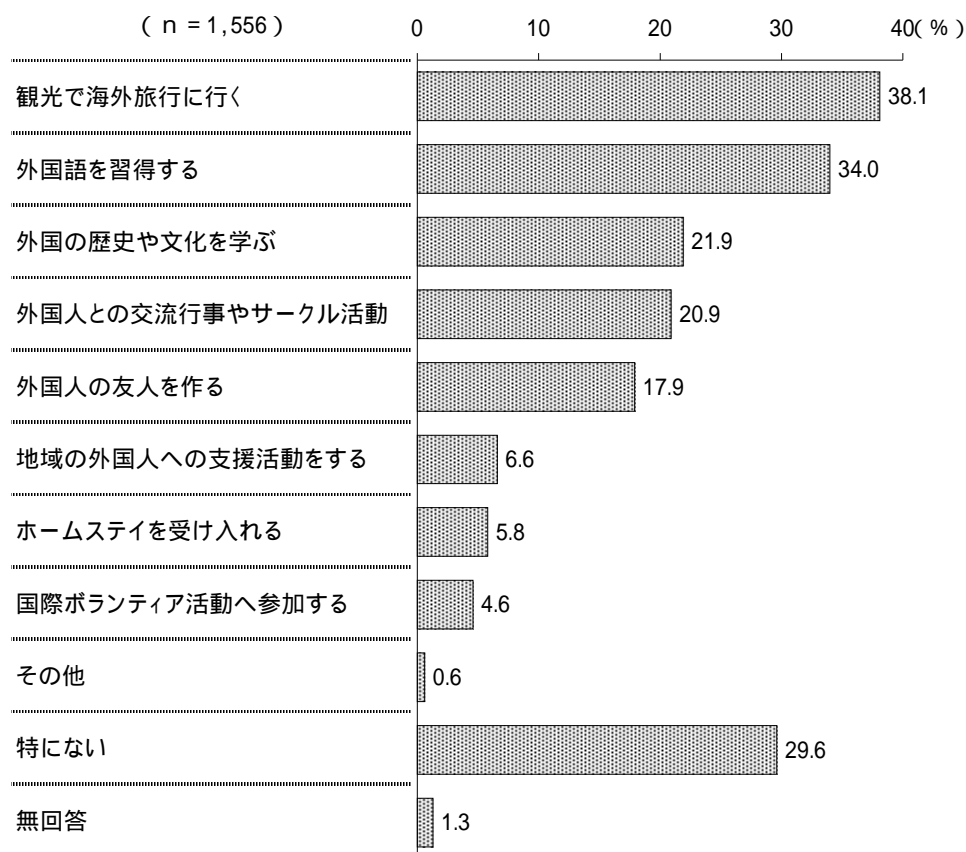
3 . 教育・文化・スポーツ

(1) してみたい国際交流活動

「観光で海外旅行に行く」が38.1%

問13 あなたは、どんな国際交流をしてみたいと思いますか。次の中から3つ以内で選んでください。(は3つ以内)

図表 3 - 1 - 1



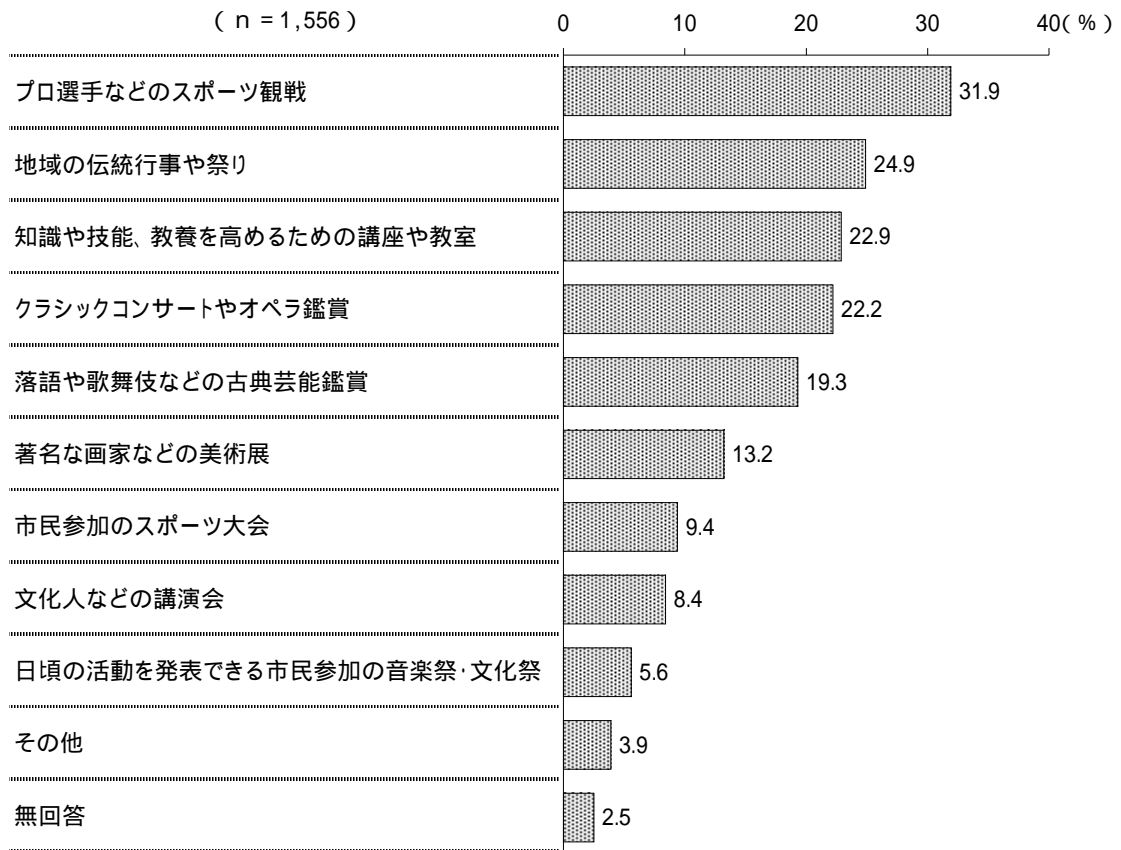
してみたい国際交流活動をたずねたところ、「観光で海外旅行に行く」(38.1%)が4割近くで最も多くなっている。以下、「外国語を習得する」(34.0%)、「外国の歴史や文化を学ぶ」(21.9%)、「外国人との交流行事やサークル活動」(20.9%)などの順となっている。(図表3-1-1)

(2) 興味のある文化・スポーツイベント

「プロ選手などのスポーツ観戦」が31.9%

問14 あなたは、どのような文化・スポーツイベントに興味がありますか。次の中から2つ以内で選んでください。(は2つ以内)

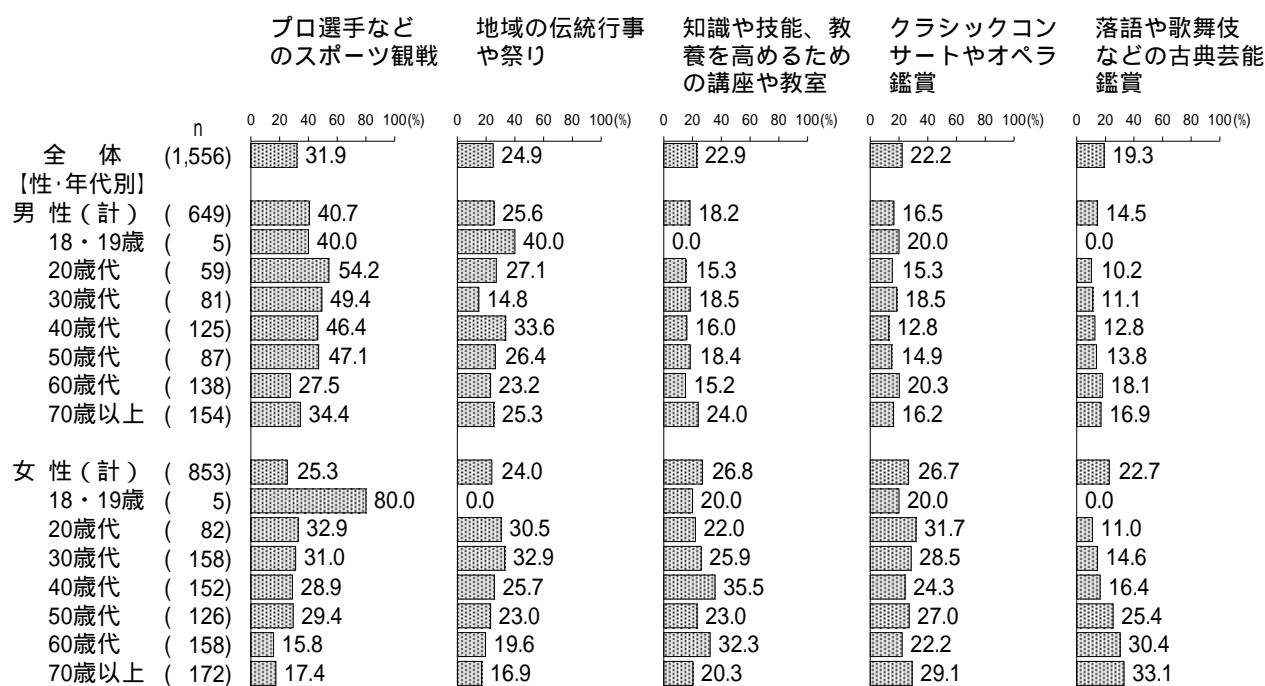
図表 3 - 2 - 1



興味のある文化・スポーツイベントをたずねたところ、「プロ選手などのスポーツ観戦」(31.9%)が3割を超えて最も多くなっている。以下、「地域の伝統行事や祭り」(24.9%)、「知識や技能、教養を高めるための講座や教室」(22.9%)、「クラシックコンサートやオペラ鑑賞」(22.2%)などの順となっている。(図表 3 - 2 - 1)

上位5項目を性・年代別にみると、「プロ選手などのスポーツ観戦」は男性20歳代で5割半ば、男性の30歳代から50歳代で4割台と多くなっている。「地域の伝統行事や祭り」は男性40歳代と女性の20歳代、30歳代で3割台と多くなっている。「知識や技能、教養を高めるための講座や教室」は女性の40歳代と60歳代で3割台と多くなっている。(図表3-2-2)

図表3-2-2 性・年代別(上位5項目) - 興味のある文化・スポーツイベント

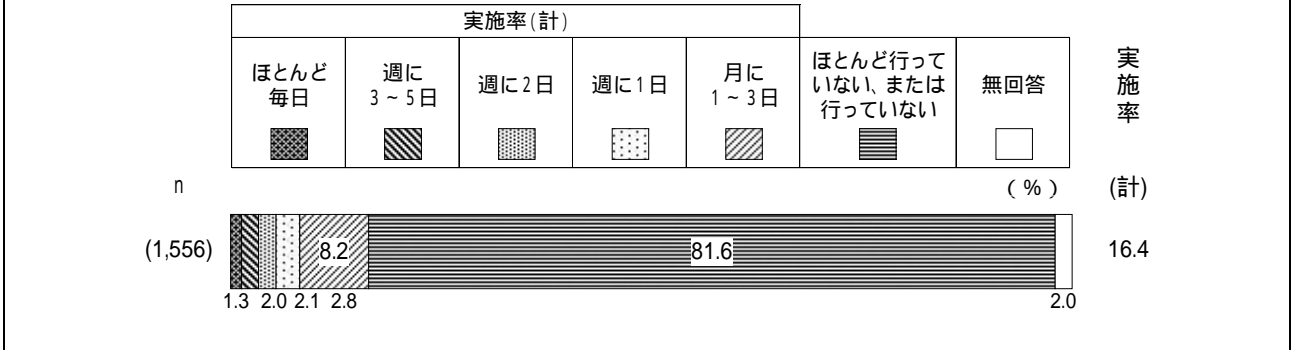


(3) 文化活動の頻度

『実施率(計)』は16.4%

問15 あなたは、文化活動をどの程度行っていますか。次の中から1つ選んでください。
(は1つ)

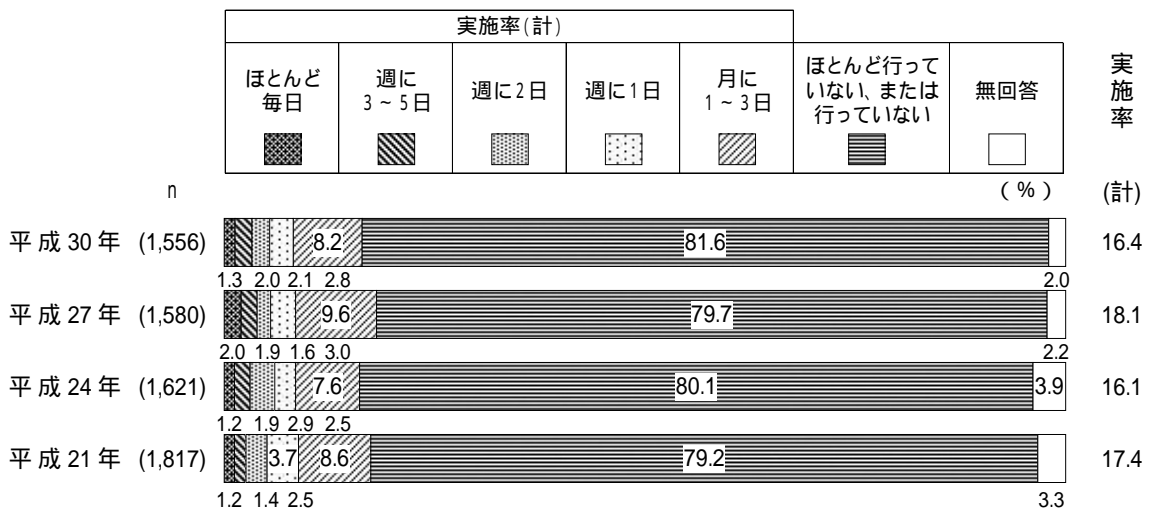
図表 3-3-1



文化活動の頻度をたずねたところ、「ほとんど毎日」(1.3%)、「週に3~5日」(2.0%)、「週に2日」(2.1%)、「週に1日」(2.8%)、「月に1~3日」(8.2%)を合わせた『実施率(計)』(16.4%)は1割半ばとなっている。一方、「ほとんど行っていない、または行っていない」(81.6%)は8割を超えている。(図表3-3-1)

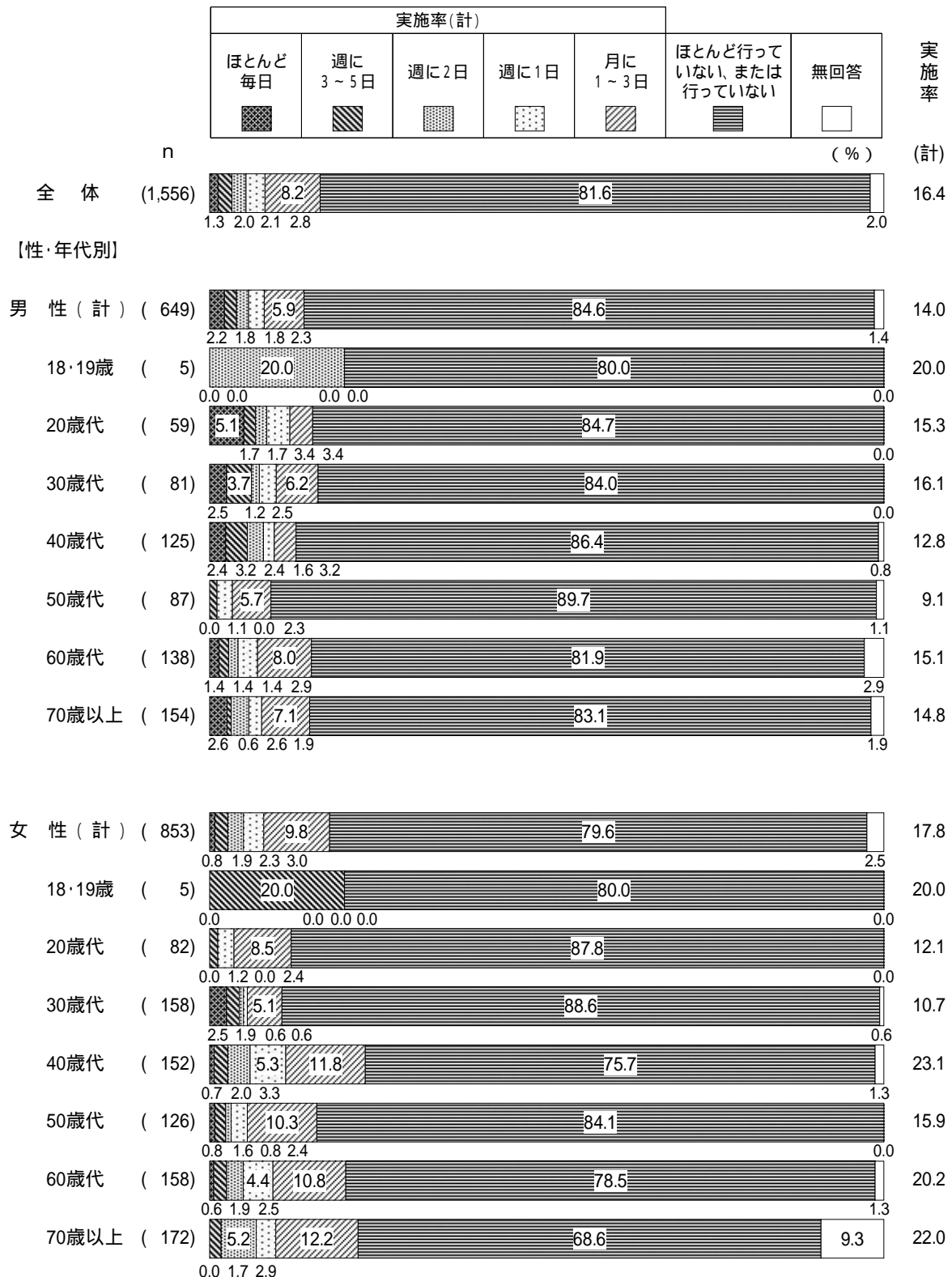
時系列でみると、前回調査と比べて大きな傾向の違いはみられない。(図表3-3-2)

図表 3-3-2 時系列 - 文化活動の頻度



性・年代別にみると、『実施率（計）』は女性の40歳代、60歳代、70歳以上で2割台と多くなっている。一方、「ほとんど行っていない、または行っていない」は男性50歳代で9割と多くなっている。（図表3-3-3）

図表3-3-3 性・年代別 - 文化活動の頻度



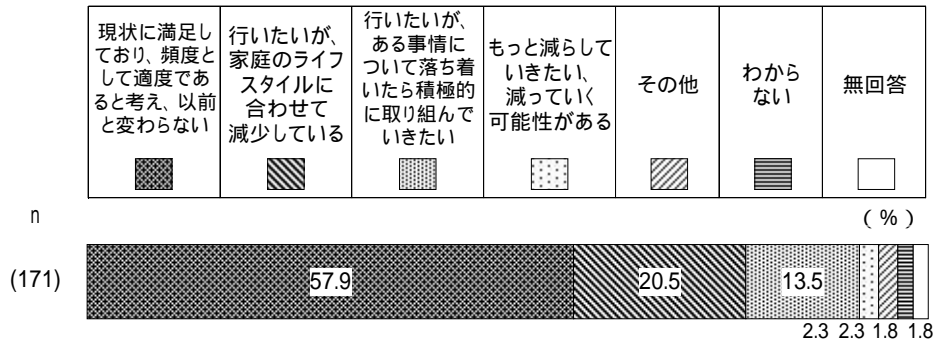
(4) 文化活動への取組

「現状に満足しており、頻度として適度であると考え、以前と変わらない」が57.9%

問15 で「週に1日」「月に1～3日」と答えた方におたずねします。

問15 現状に対する考え方を教えてください。(は1つ)

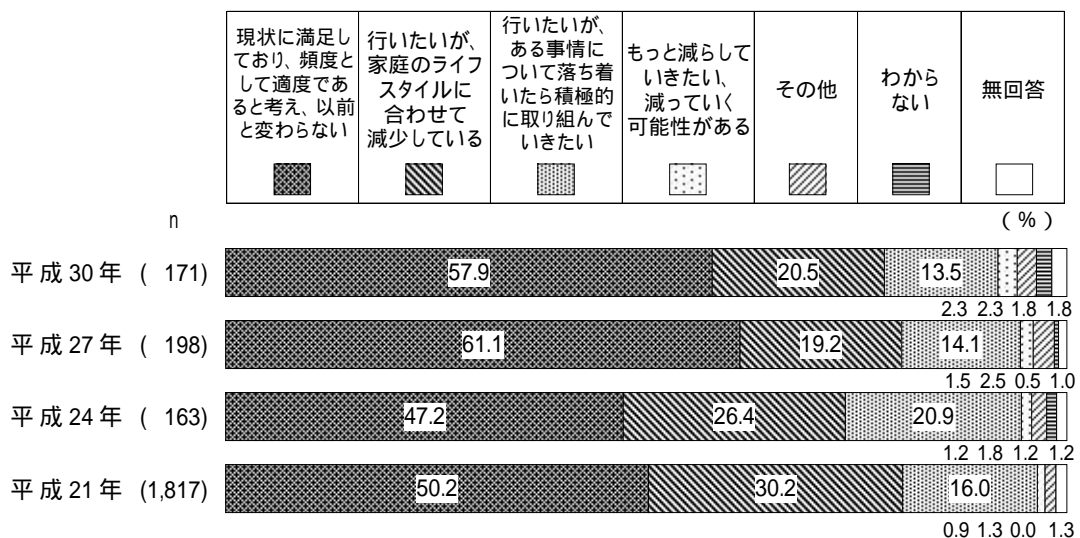
図表3-4-1



問15 で「週に1日」「月に1～3日」文化活動を行っていると答えた人(171人)に、文化活動への取組をたずねたところ、「現状に満足しており、頻度として適度であると考え、以前と変わらない」(57.9%)が6割近くで最も多くなっている。以下、「行いたい、家庭のライフスタイルに合わせて減少している」(20.5%)、「行いたい、ある事情について落ち着いたら積極的に取り組んでいきたい」(13.5%)などの順となっている。(図表3-4-1)

時系列でみると、「現状に満足しており、頻度として適度であると考え、以前と変わらない」は前回調査より3.2ポイント減少している。(図表3-4-2)

図表3-4-2 時系列 - 文化活動への取組

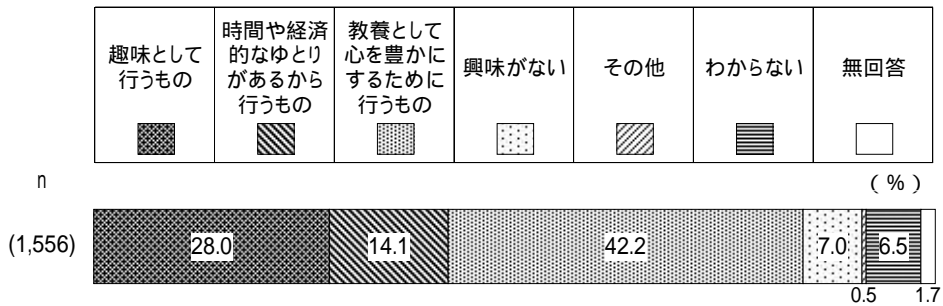


(5) 文化に対する考え方

「教養として心を豊かにするために行うもの」が42.2%

問16 文化に対するあなたの考え方を教えてください。(は1つ)

図表 3-5-1

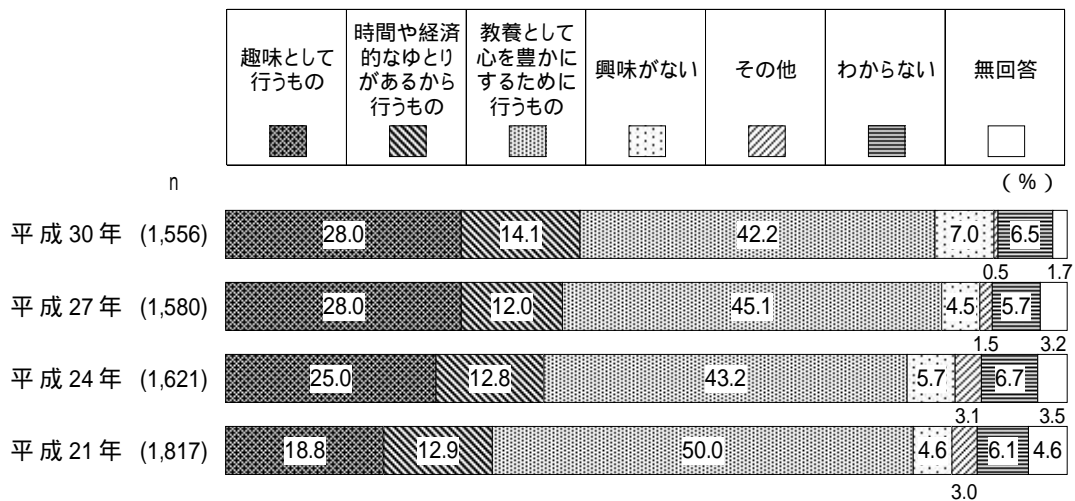


文化に対する考え方をたずねたところ、「教養として心を豊かにするために行うもの」(42.2%)が4割を超えて最も多くなっている。以下、「趣味として行うもの」(28.0%)、「時間や経済的なゆとりがあるから行うもの」(14.1%)、「興味がない」(7.0%)などの順となっている。

(図表 3-5-1)

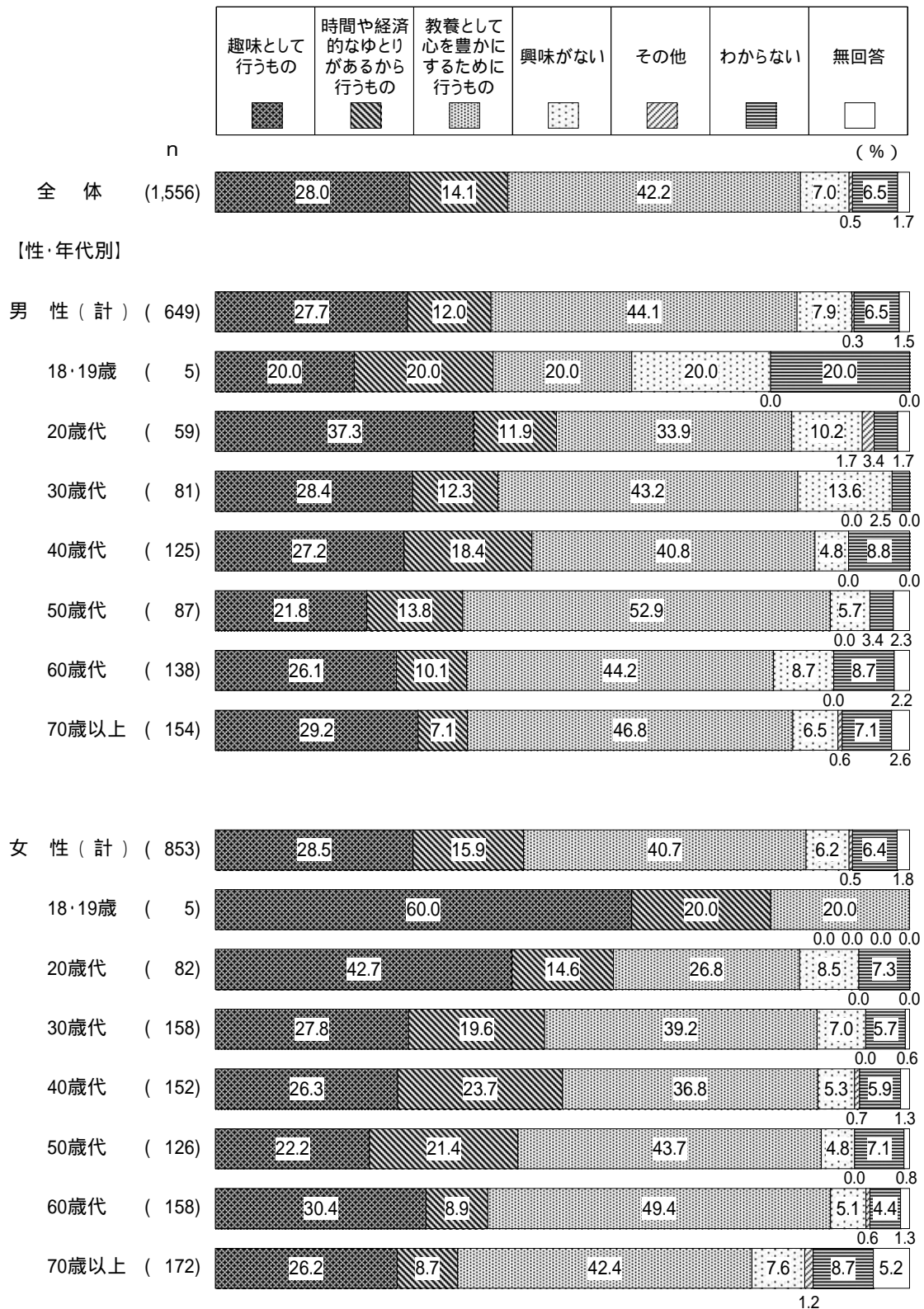
時系列でみると、前回調査と比べて大きな傾向の違いはみられない。(図表 3-5-2)

図表 3-5-2 時系列 - 文化に対する考え方



性・年代別にみると、「趣味として行うもの」は女性20歳代で4割を超え、男性20歳代で4割近くと多くなっている。「時間や経済的なゆとりがあるから行うもの」は女性の40歳代と50歳代で2割を超えて多くなっている。「教養として心を豊かにするためにを行うもの」は男性50歳代で5割を超えて多くなっている。(図表3-5-3)

図表3-5-3 性・年代別 - 文化に対する考え方

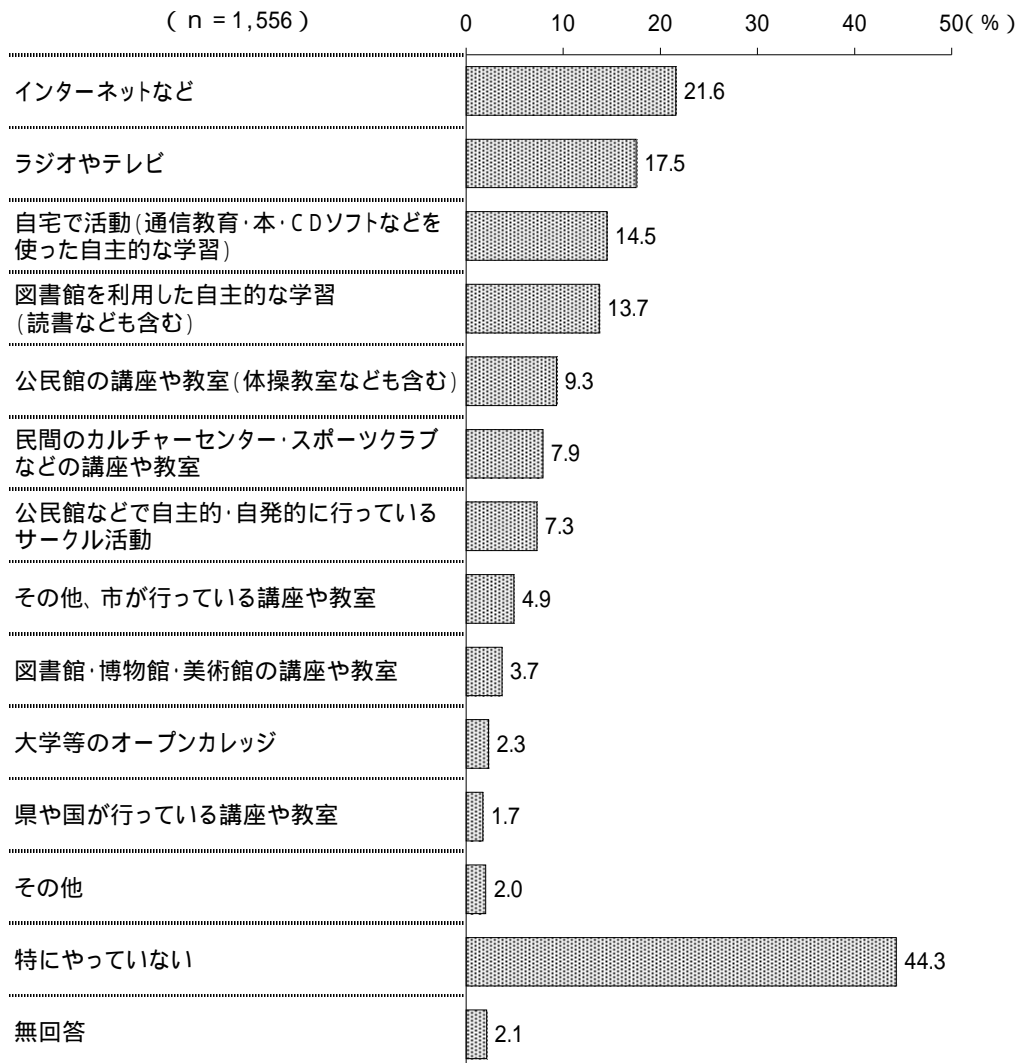


(6) 生涯学習活動の取組状況

「インターネットなど」が21.6%

問17 あなたは、日ごろ次のような生涯学習をおこなっていますか。(はいいくつでも)

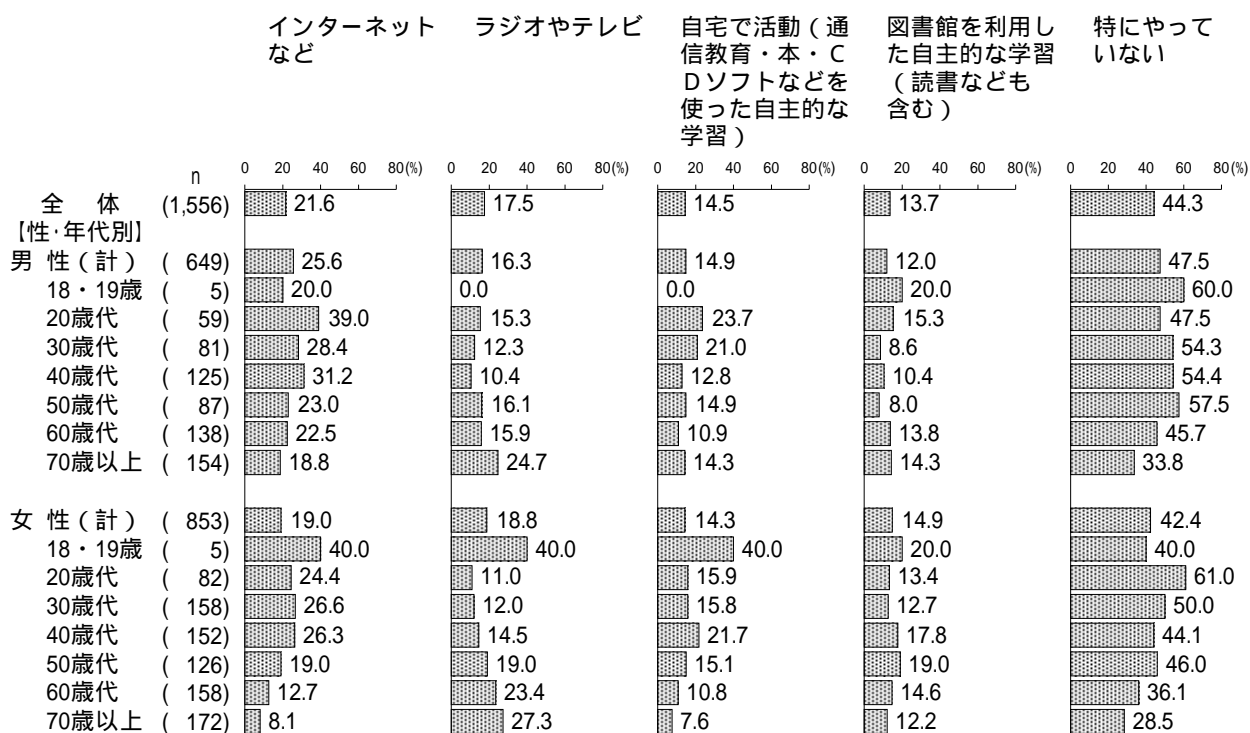
図表 3 - 6 - 1



生涯学習活動の取組状況をたずねたところ、「インターネットなど」(21.6%)が2割を超えて最も多くなっている。以下、「ラジオやテレビ」(17.5%)、「自宅で活動(通信教育・本・CDソフトなどを使った自主的な学習)」(14.5%)、「図書館を利用した自主的な学習(読書なども含む)」(13.7%)などの順となっている。一方、「特にやっていない」(44.3%)は4割半ばとなっている。(図表3-6-1)

上位5項目を性・年代別にみると、「インターネットなど」は男性20歳代で約4割、男性40歳代で3割を超えて多くなっている。「ラジオやテレビ」は女性の60歳代と70歳以上、男性70歳以上で2割台と多くなっている。「自宅で活動(通信教育・本・CDソフトなどを使った自主的な学習)」は男性の20歳代と30歳代、女性40歳代で2割台と多くなっている。(図表3-6-2)

図表3-6-2 性・年代別(上位5項目) - 生涯学習活動の取組状況



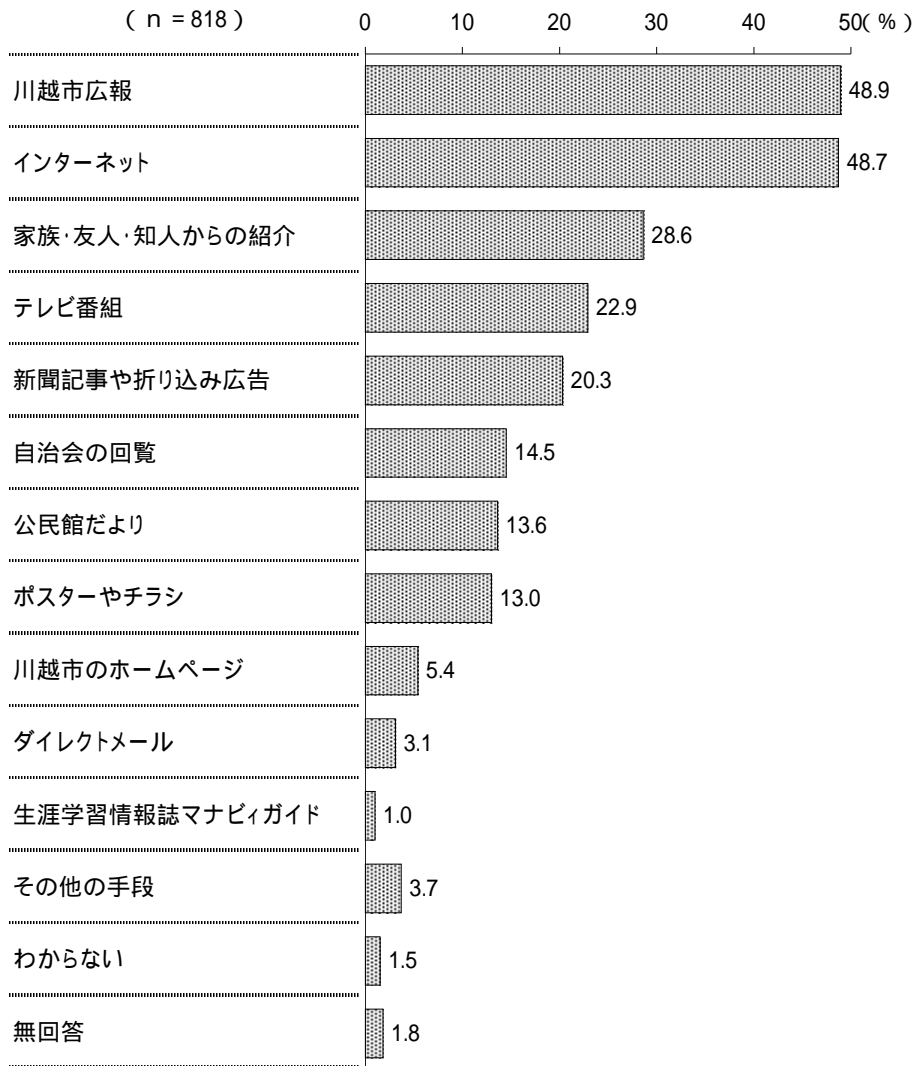
(7) 生涯学習情報の取得方法

「川越市広報」が48.9%、「インターネット」が48.7%

問17 でいずれかの「生涯学習をおこなっている」と答えた方におたずねします。

問17 あなたは、生涯学習に関する情報をどのように得ていますか。次の中からあてはまるものすべてをお選びください。(はいくつでも)

図表3-7-1



問17 で「生涯学習をおこなっている」と答えた人(818人)に、生涯学習情報の取得方法をたずねたところ、「川越市広報」(48.9%)と「インターネット」(48.7%)が5割近くで多くなっている。以下、「家族・友人・知人からの紹介」(28.6%)、「テレビ番組」(22.9%)、「新聞記事や折り込み広告」(20.3%)などの順となっている。(図表3-7-1)

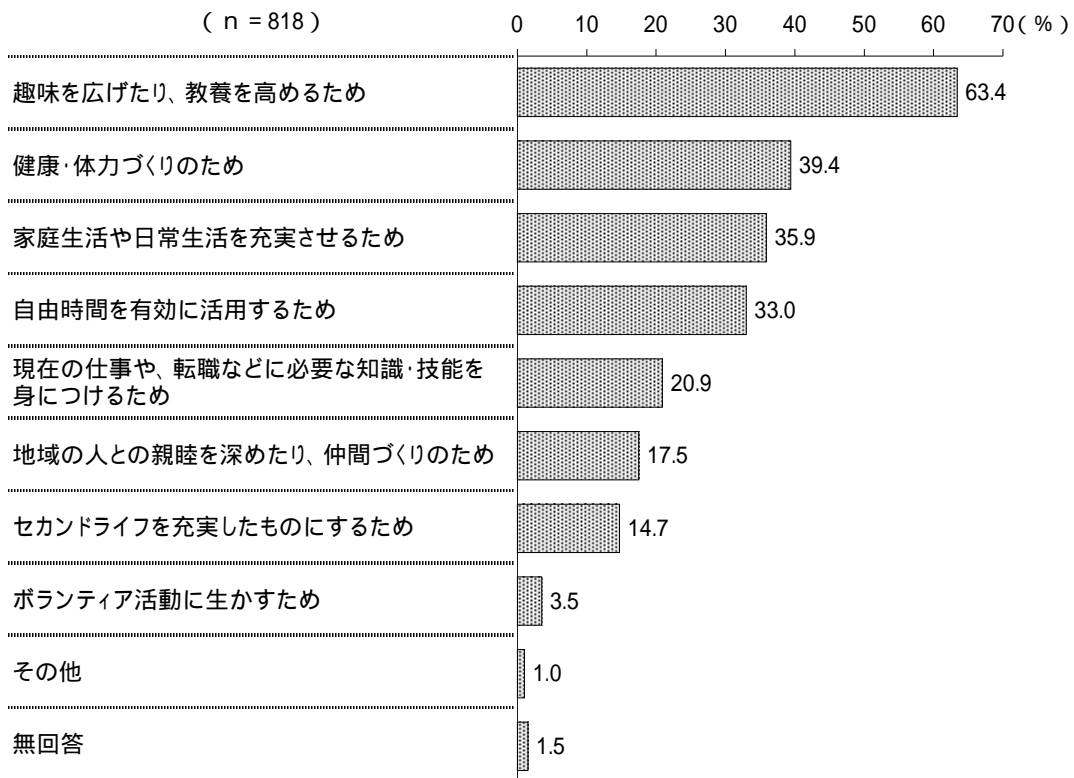
(8) 生涯学習を行う目的

「趣味を広げたり、教養を高めるため」が63.4%

問17 でいずれかの「生涯学習をおこなっている」と答えた方におたずねします。

問17 あなたの生涯学習を行う主な目的は何ですか。次の中からあてはまるものすべてをお選びください。(はいくつでも)

図表 3 - 8 - 1

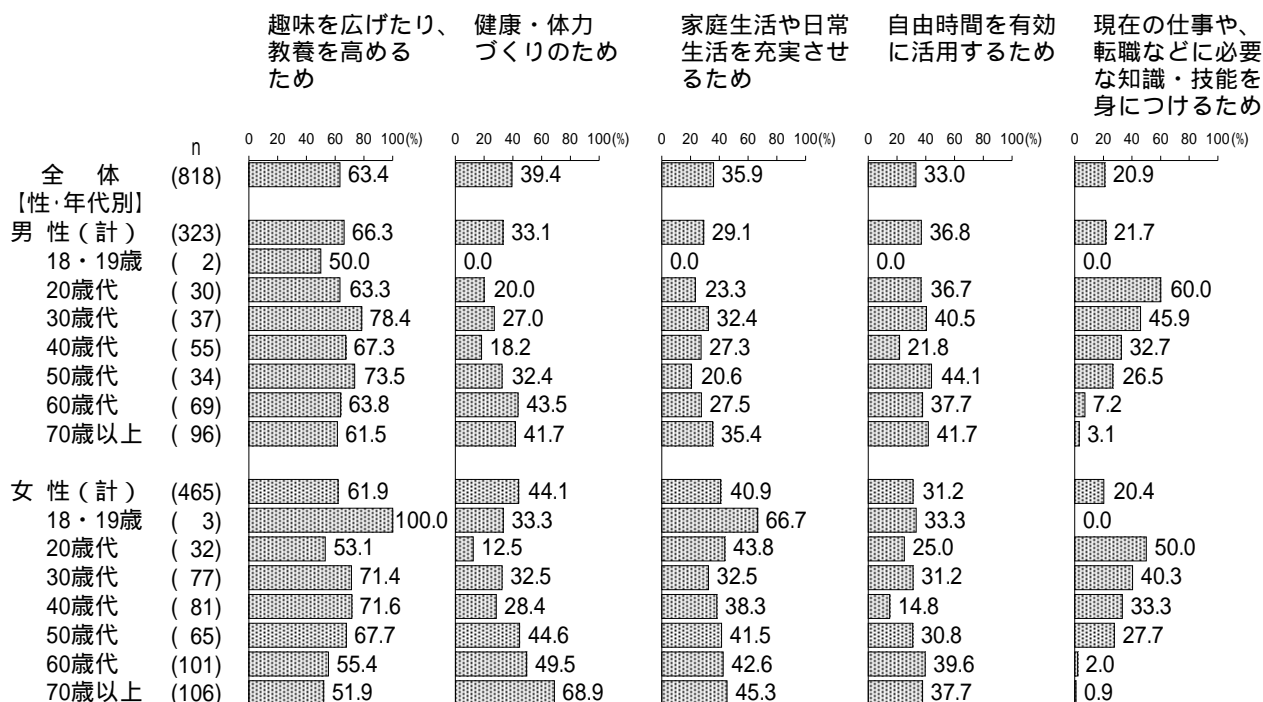


問17 で「生涯学習をおこなっている」と答えた人(818人)に、生涯学習を行う主な目的をたずねたところ、「趣味を広げたり、教養を高めるため」(63.4%)が6割を超えて最も多くなっている。以下、「健康・体力づくりのため」(39.4%)、「家庭生活や日常生活を充実させるため」(35.9%)、「自由時間を有効に活用するため」(33.0%)などの順となっている。

(図表 3 - 8 - 1)

上位5項目を性・年代別にみると、「趣味を広げたり、教養を高めるため」は男性の30歳代と50歳代、女性の30歳代と40歳代で7割台と多くなっている。「健康・体力づくりのため」は女性70歳以上で7割近くと多くなっている。「現在の仕事や、転職などに必要な知識・技能を身につけるため」は男女ともに年代が低くなるにつれて多く、男性20歳代で6割、女性20歳代で5割となっている。(図表3-8-2)

図表3-8-2 性・年代別(上位5項目) - 生涯学習を行う目的

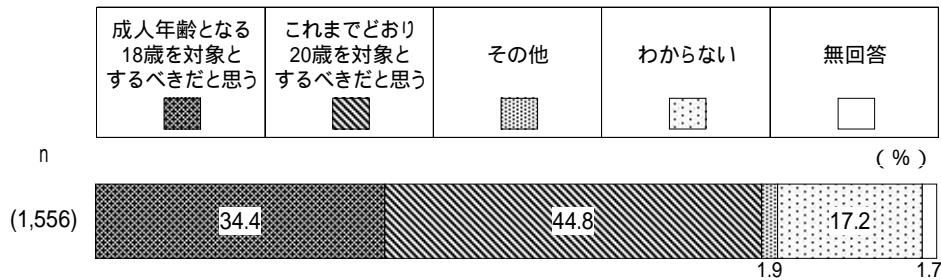


(9) 今後の成人式の対象年齢

「これまでどおり20歳を対象とすべきだと思う」が44.8%

問18 川越市では、毎年の成人の日の前日に、ウェスタ川越で成人式を実施しています。民法が改正され、2022年に成人年齢が18歳に引き下げられますが、今後どのように成人式を実施していくべきだと思いますか。(は1つ)

図表 3 - 9 - 1



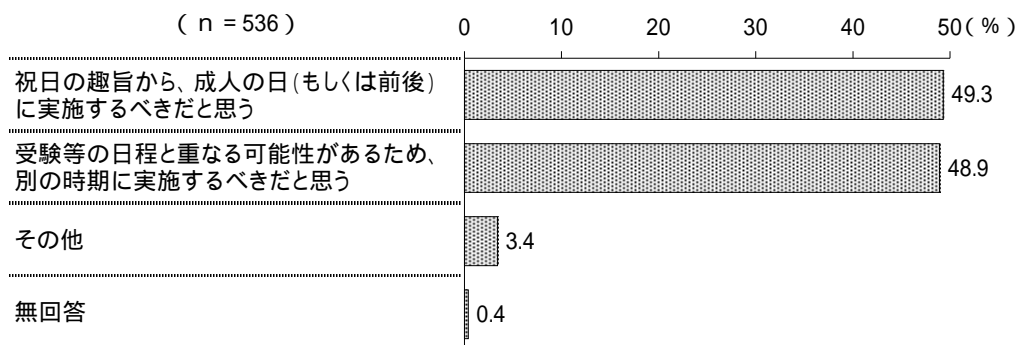
今後の成人式の対象年齢をたずねたところ、「成人年齢となる18歳を対象とすべきだと思う」(34.4%)は3割半ば、「これまでどおり20歳を対象とすべきだと思う」(44.8%)が4割半ばとなっている。(図表3-9-1)

(10) 18歳を対象とする成人式の実施時期

「祝日の趣旨から、成人の日(もしくは前後)に実施するべきだと思う」が49.3%

問18 で「成人年齢となる18歳を対象とすべきだと思う」と答えた方におたずねします。
問18 18歳を対象とする成人式は、いつ行うのがいいと思いますか。(はいくつでも)

図表 3 - 10 - 1



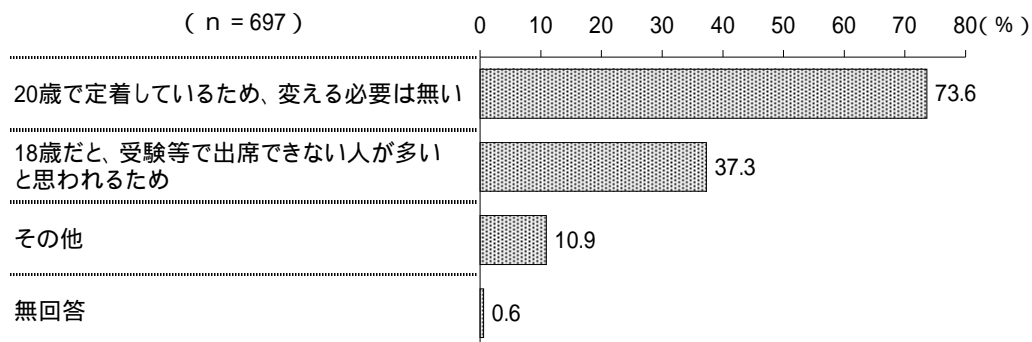
問18 で「成人年齢となる18歳を対象とすべきだと思う」と答えた人(536人)に、18歳を対象とする成人式は、いつ行うのがいいと思うかたずねたところ、「祝日の趣旨から、成人の日(もしくは前後)に実施するべきだと思う」(49.3%)が約5割、「受験等の日程と重なる可能性があるため、別の時期に実施するべきだと思う」(48.9%)は5割近くとなっている。(図表3-10-1)

(11) 20歳を対象とするべきだと思う理由

「20歳で定着しているため、変える必要は無い」が73.6%

問18 で「これまでどおり20歳を対象とするべきだと思う」と答えた方におたずねします。
問18 20歳を対象とするべきだと思う理由を教えてください。(はいくつでも)

図表3-11-1



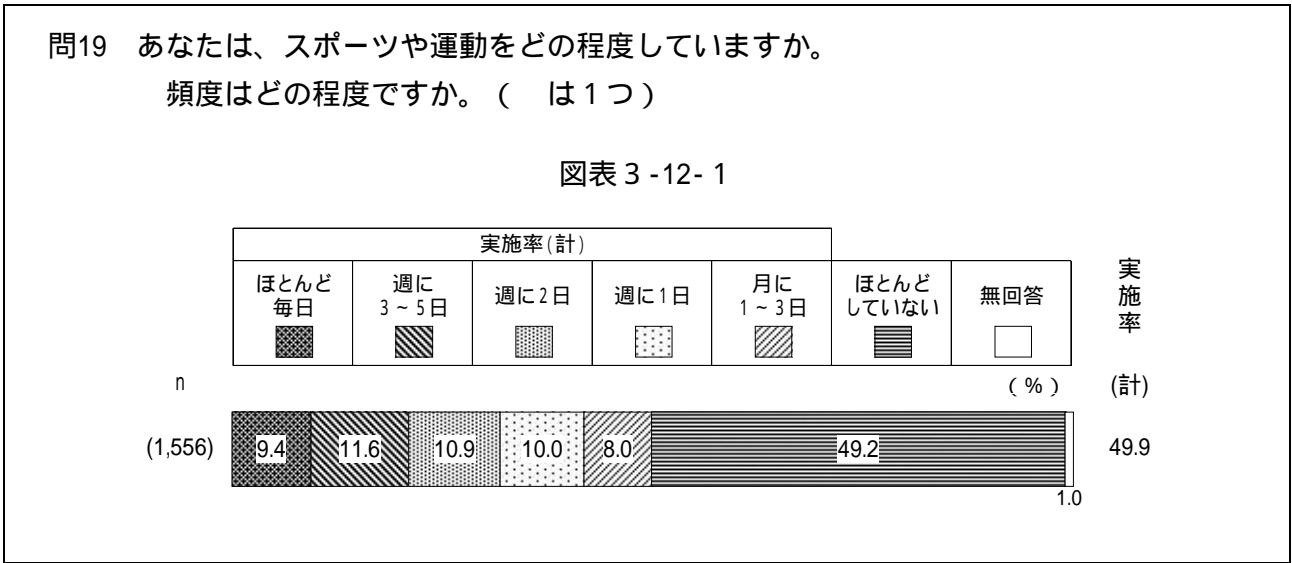
問18 で「これまでどおり20歳を対象とするべきだと思う」と答えた人(697人)に、20歳を対象とするべきだと思う理由をたずねたところ、「20歳で定着しているため、変える必要は無い」(73.6%)が7割を超え、「18歳だと、受験等で出席できない人が多いと思われるため」(37.3%)は4割近くとなっている。(図表3-11-1)

(12) スポーツ・運動の実施頻度

『実施率(計)』は49.9%

問19 あなたは、スポーツや運動をどの程度していますか。
頻度はどの程度ですか。(は1つ)

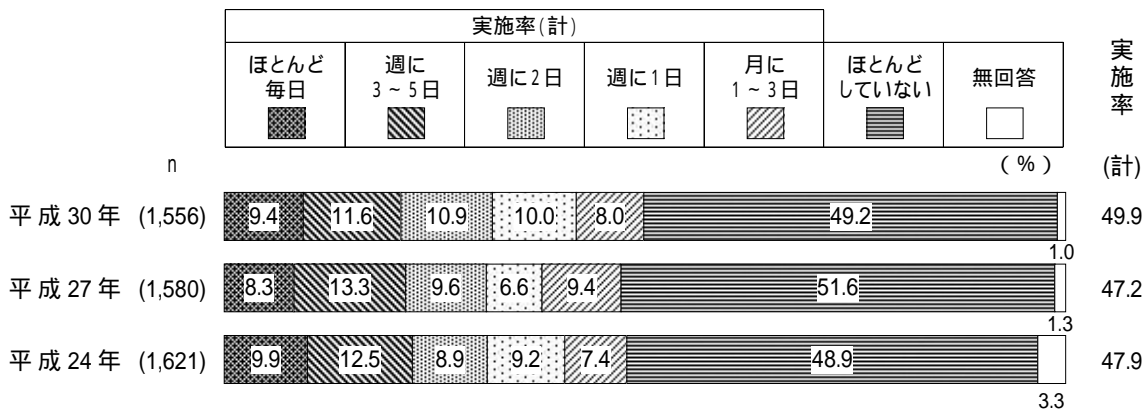
図表 3 -12- 1



スポーツ・運動の実施頻度をたずねたところ、「ほとんど毎日」(9.4%)、「週に3~5日」(11.6%)、「週に2日」(10.9%)、「週に1日」(10.0%)、「月に1~3日」(8.0%)を合わせた『実施率(計)』(49.9%)は5割となっている。一方、「ほとんどしていない」(49.2%)は約5割となっている。(図表3-12-1)

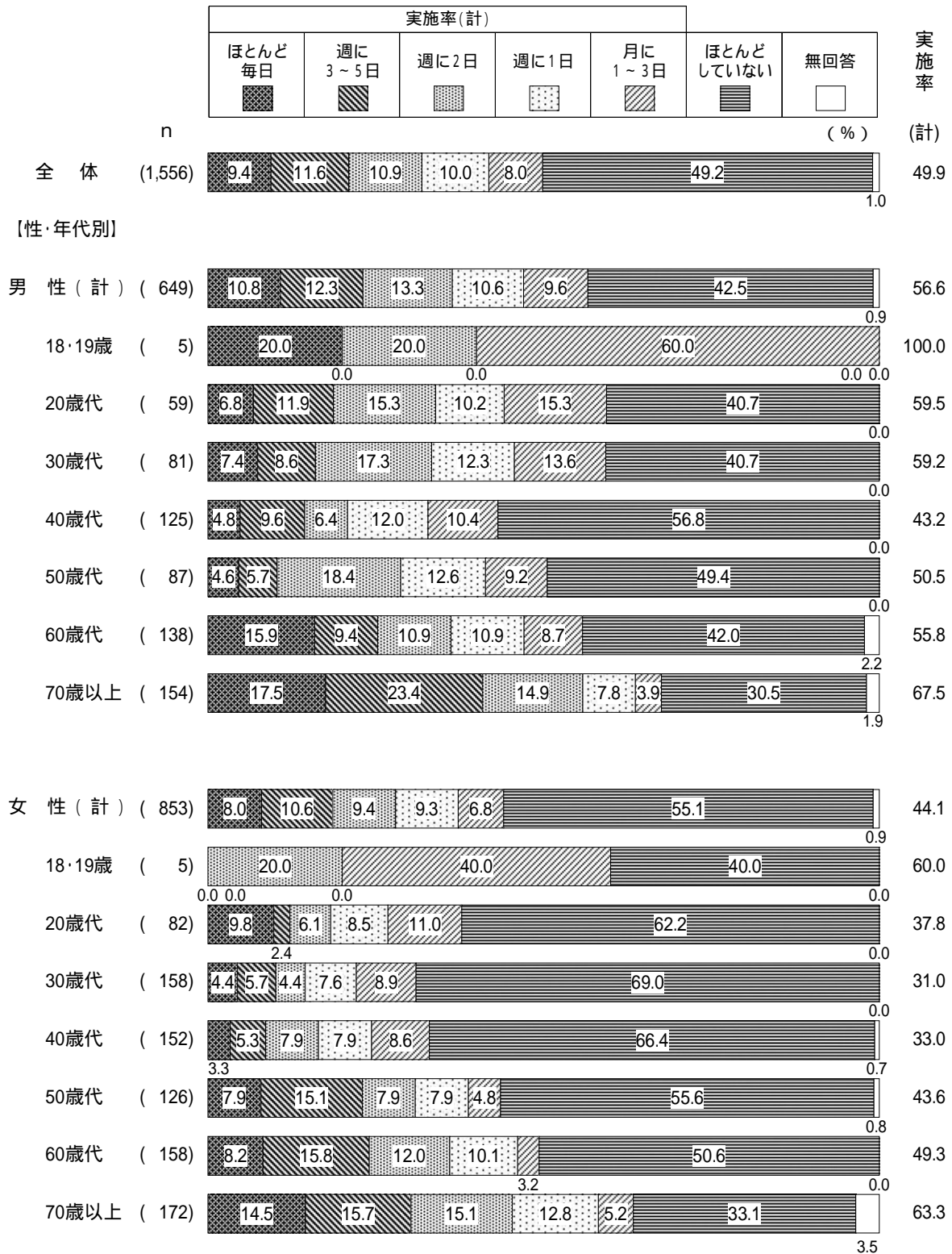
時系列でみると、「週に1日」は前回調査より3.4ポイント増加している。(図表3-12-2)

図表 3 -12- 2 時系列 - スポーツ・運動の実施頻度



性・年代別にみると、『実施率(計)』は男女ともに70歳以上で6割台と多くなっている。一方、「ほとんどしていない」は女性の20歳代から40歳代で6割台と多くなっている。(図表3-12-3)

図表3-12-3 性・年代別 - スポーツ・運動の実施頻度



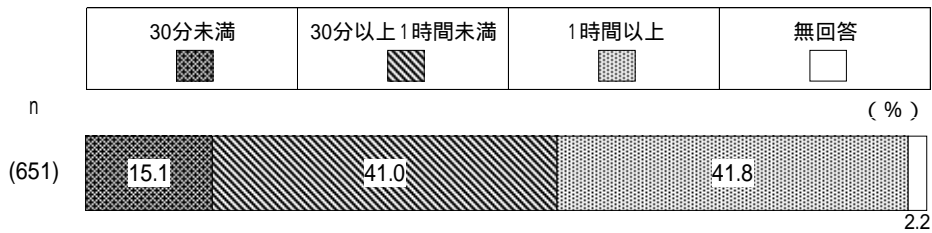
(13) スポーツ・運動 1 回あたりの時間 / 初めてからの期間 / スポーツ・運動の実施場所

1. 1 回あたりの時間

「1 時間以上」が 41.8%

問19 で「ほとんど毎日」「週に 3～5 日」「週に 2 日」「週に 1 日」と答えた方におたずねします。
 問19 1 回の時間はどの程度ですか。(は 1 つ)

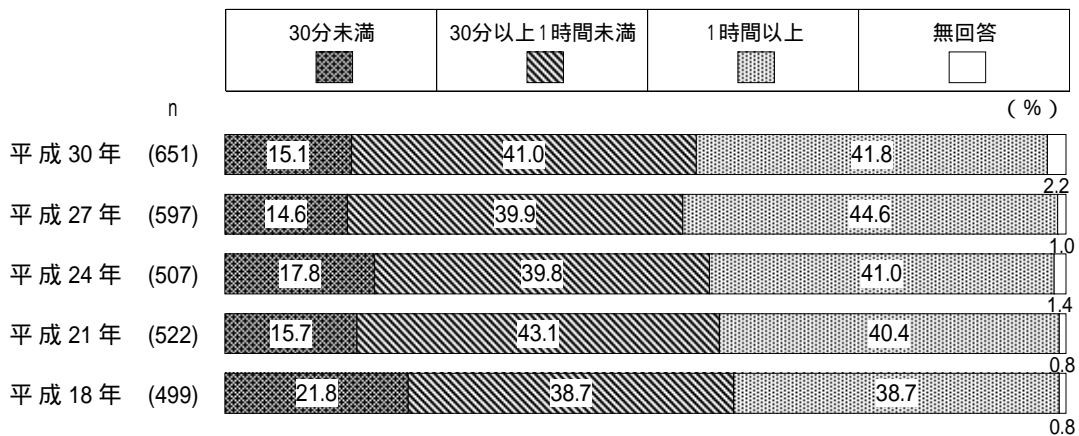
図表 3 -13- 1



問19 で「週に 1 日」以上スポーツ・運動をしていると答えた人 (651人) に、1 回あたりの時間をたずねたところ、「1 時間以上」(41.8%)と「30分以上 1 時間未満」(41.0%)が 4 割を超えている。「30分未満」(15.1%)は 1 割半ばとなっている。(図表 3 -13- 1)

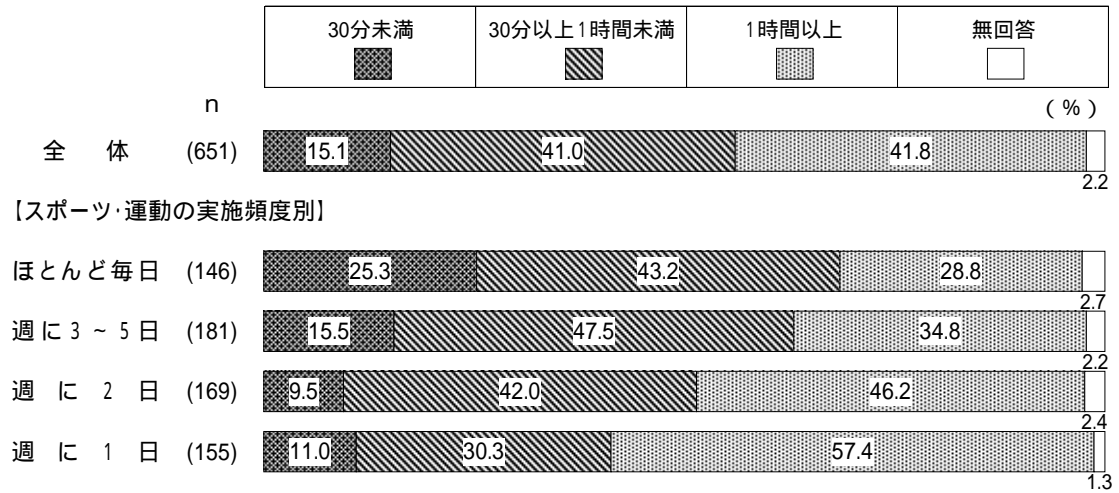
時系列でみると、前回調査と比べて大きな傾向の違いはみられない。(図表 3 -13- 2)

図表 3 -13- 2 時系列 - 1 回あたりの時間



スポーツ・運動の実施頻度（問19 ・90ページ参照）別に見ると、スポーツ・運動の実施頻度が高くなるほど、1回あたりの時間が短い人の割合が多くなる傾向がみられる。（図表3-13-3）

図表3-13-3 スポーツ・運動の実施頻度別 - 1回あたりの時間



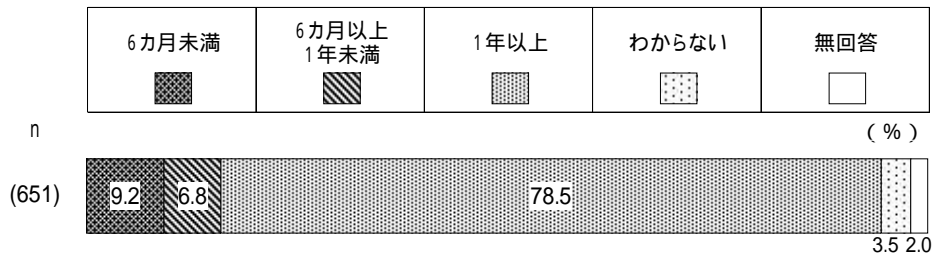
2. 初めてからの期間

「1年以上」が78.5%

問19 で「ほとんど毎日」「週に3～5日」「週に2日」「週に1日」と答えた方におたずねします。

問19 スポーツや運動を初めてからどの程度期間が経過していますか。(は1つ)

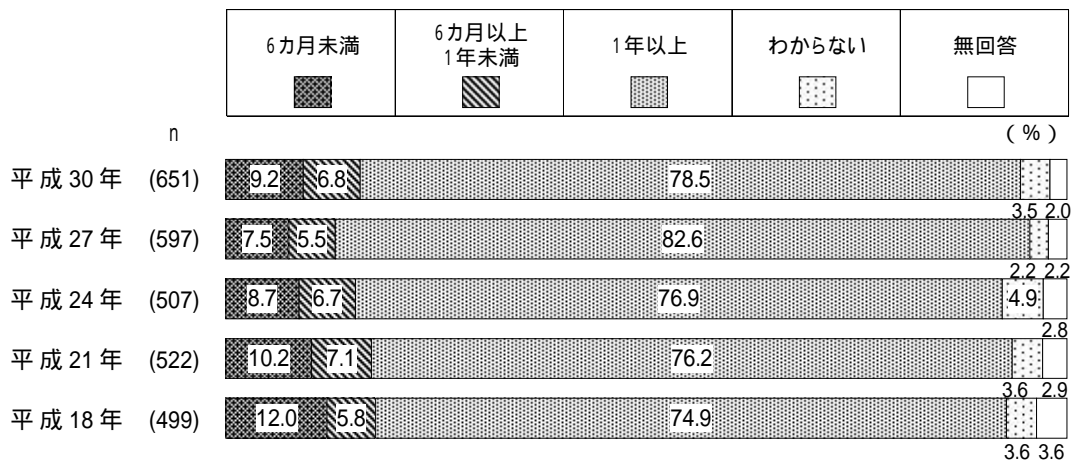
図表 3 -13- 4



問19 で「週に1日」以上スポーツ・運動をしていると答えた人(651人)に、初めてからの期間をたずねたところ、「1年以上」(78.5%)が8割近くで最も多くなっている。以下、「6カ月未満」(9.2%)、「6カ月以上1年未満」(6.8%)などの順となっている。(図表3-13-4)

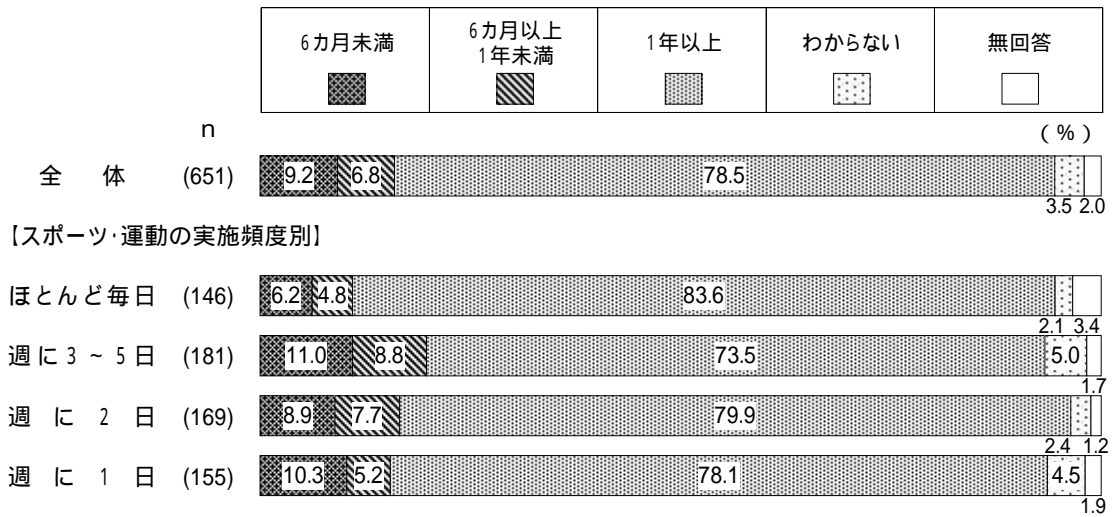
時系列でみると、「1年以上」は前回調査より4.1ポイント減少している。(図表3-13-5)

図表 3 -13- 5 時系列 - 初めてからの期間



スポーツ・運動の実施頻度（問19 ・90ページ参照）別にみると、「1年以上」は“ほとんど毎日”実施している人で8割を超えて多くなっている。（図表3-13-6）

図表3-13-6 スポーツ・運動の実施頻度別 - 初めてからの期間

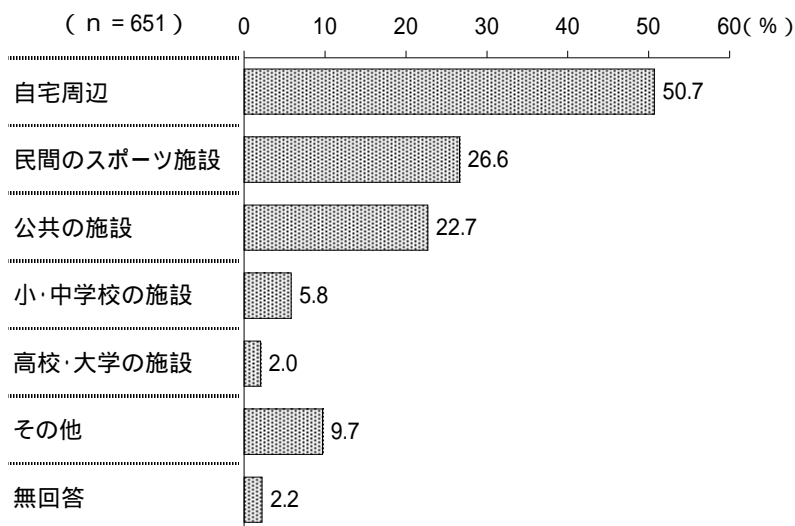


3. スポーツ・運動の実施場所

「自宅周辺」が50.7%

問19 で「ほとんど毎日」「週に3～5日」「週に2日」「週に1日」と答えた方におたずねします。
 問19 あなたは、スポーツや運動をどこで行なっていますか。次の中からあてはまるものすべてを選んでください。(はいくつでも)

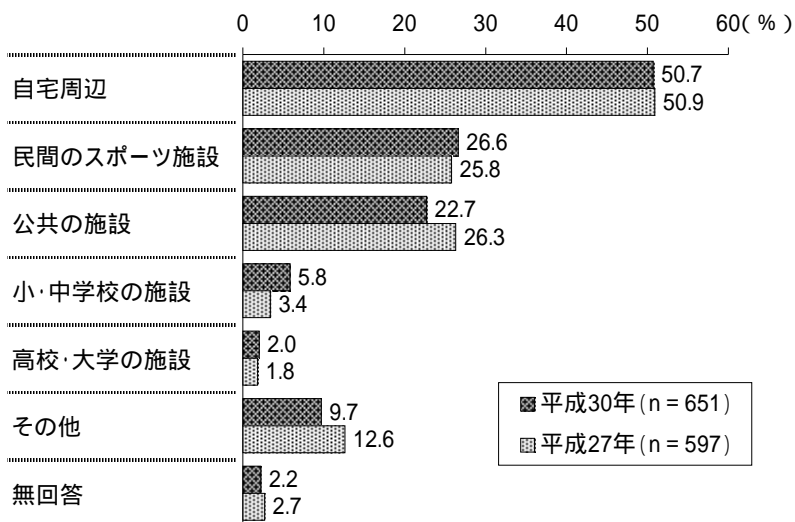
図表 3 -13- 7



問19 で「週に1日」以上スポーツ・運動をしていると答えた人(651人)に、スポーツ・運動の実施場所をたずねたところ、「自宅周辺」(50.7%)が約5割で最も多くなっている。以下、「民間のスポーツ施設」(26.6%)、「公共の施設」(22.7%)、「小・中学校の施設」(5.8%)などの順となっている。(図表 3 -13- 7)

時系列でみると、「公共の施設」は前回調査より3.6ポイント減少している。(図表 3 -13- 8)

図表 3 -13- 8 時系列 - スポーツ・運動の実施場所



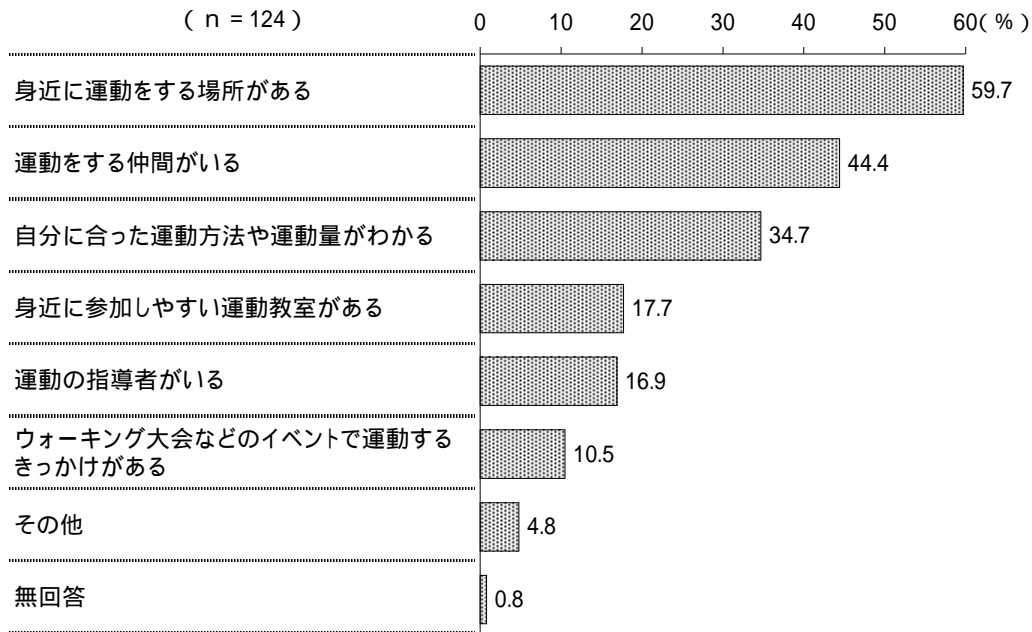
(14) 運動習慣を身に付けるために必要なこと

「身近に運動をする場所がある」が59.7%

問19 で「月に1～3日」と答えた方におたずねします。

問19 健康を保つための運動習慣を身に付けるために、どのようなことがあるとよいと思いますか。次の中からあてはまるものすべてを選んでください。(はいいくつでも)

図表3-14-1



問19 で「月に1～3日」と答えた人(124人)に、運動習慣を身に付けるために必要なことをたずねたところ、「身近に運動をする場所がある」(59.7%)が6割で最も多くなっている。以下、「運動をする仲間がいる」(44.4%)、「自分に合った運動方法や運動量がわかる」(34.7%)、「身近に参加しやすい運動教室がある」(17.7%)などの順となっている。(図表3-14-1)

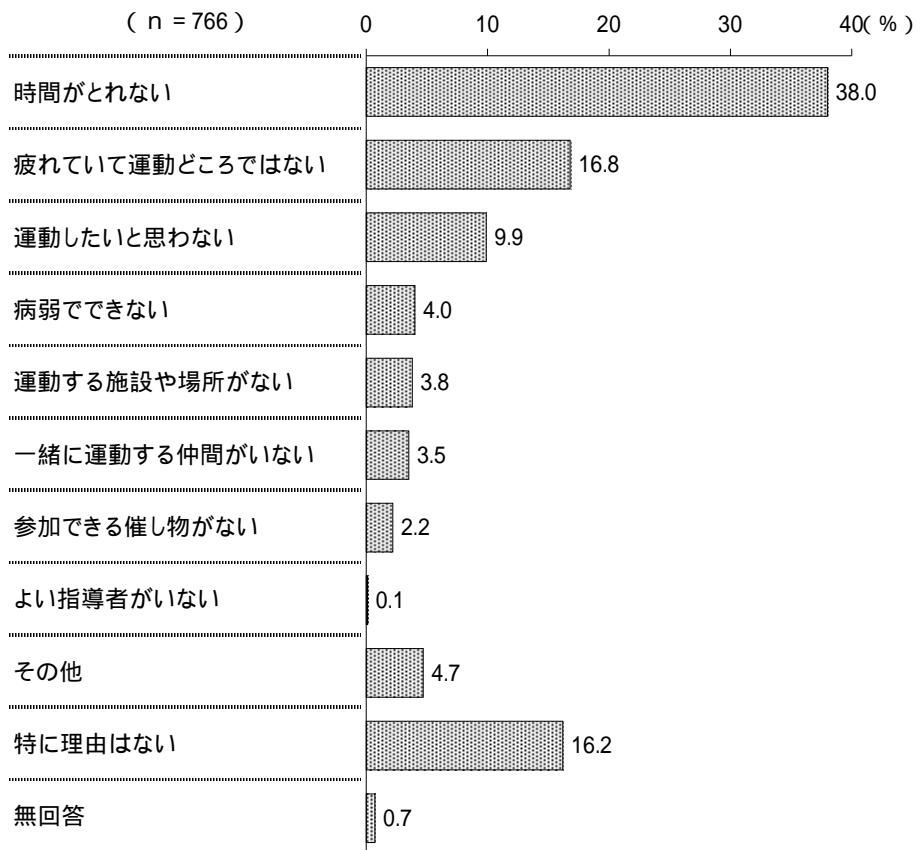
(15) スポーツ・運動をしない理由

「時間がとれない」が38.0%

問19 で「ほとんどしていない」と答えた方におたずねします。

問19 スポーツや運動をほとんどしていない理由は何ですか。次の中から1つだけ選んでください。(は1つ)

図表 3 -15- 1

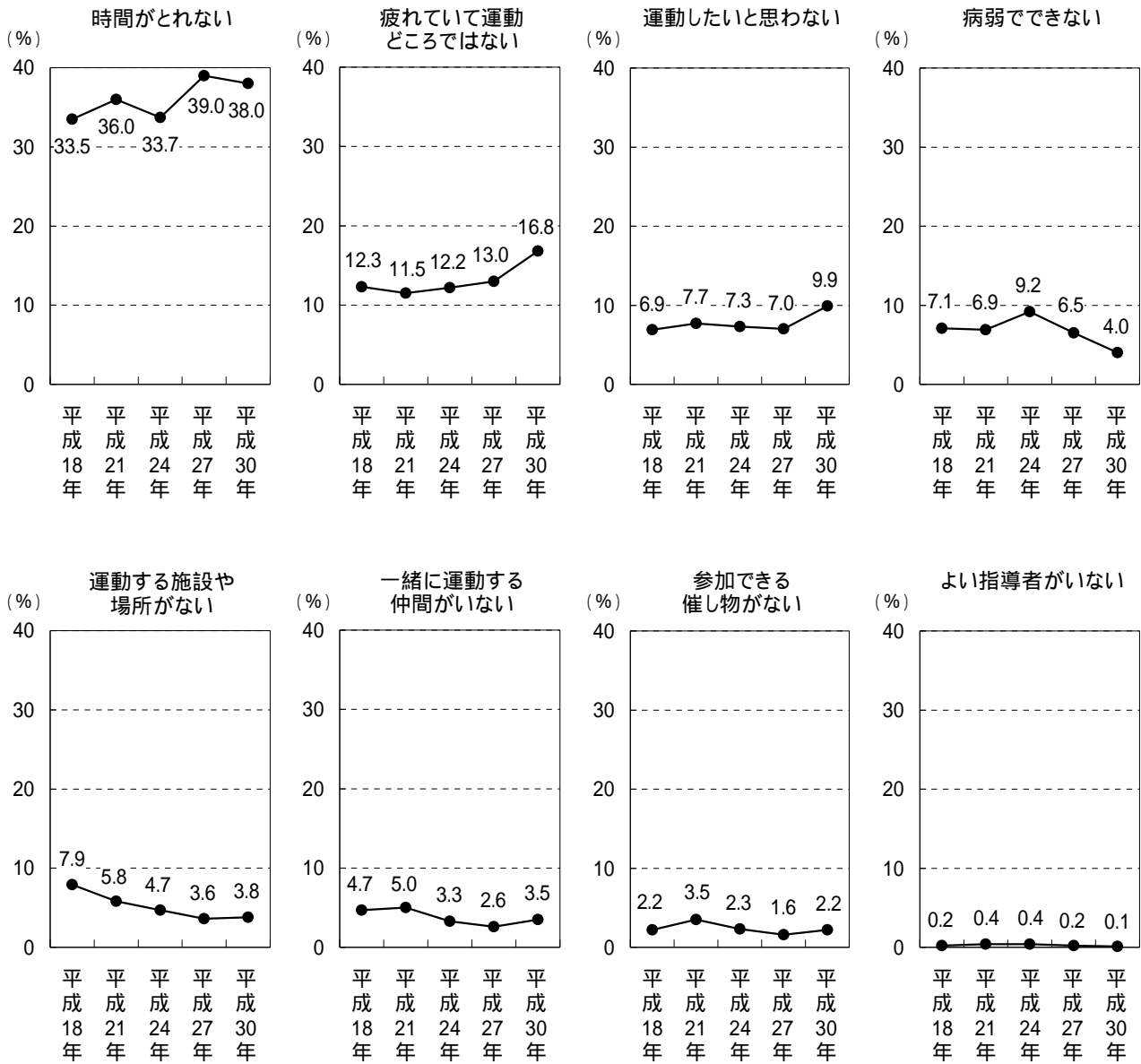


問19 で「ほとんどしていない」と答えた人(766人)に、スポーツ・運動をしない理由をたずねたところ、「時間がとれない」(38.0%)が4割近くで最も多くなっている。以下、「疲れていて運動どころではない」(16.8%)、「運動したいと思わない」(9.9%)、「病弱でできない」(4.0%)などの順となっている。また、「特に理由はない」(16.2%)は1割半ばとなっている。

(図表 3 -15- 1)

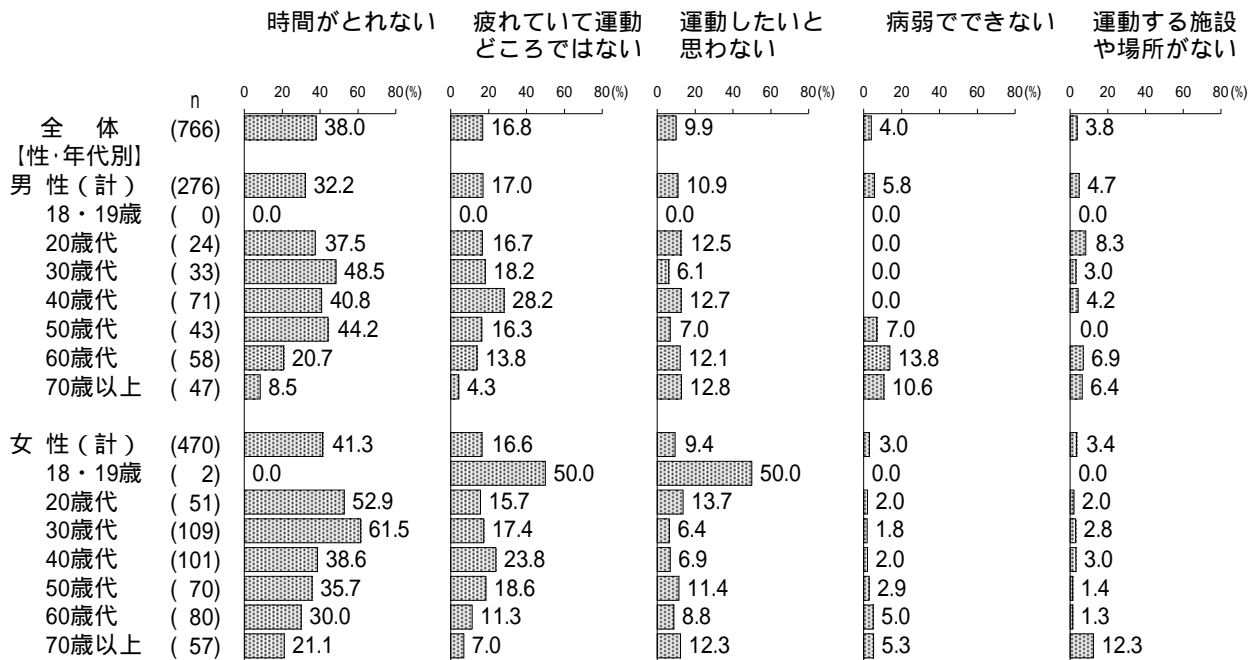
上位8項目を時系列でみると、「疲れていて運動どころではない」は平成21年以降増加傾向となっており、前回調査より3.8ポイント増加している。(図表3-15-2)

図表3-15-2 時系列(「特に理由はない」を除く上位8項目) - スポーツ・運動をしない理由



上位5項目を性・年代別にみると、「時間がとれない」は女性30歳代で6割を超え、女性20歳代で5割を超えて多くなっている。「疲れていて運動どころではない」は男女ともに40歳代で2割台と多くなっている。(図表3-15-3)

図表3-15-3 性・年代別(「特に理由はない」を除く上位5項目) - スポーツ・運動をしない理由

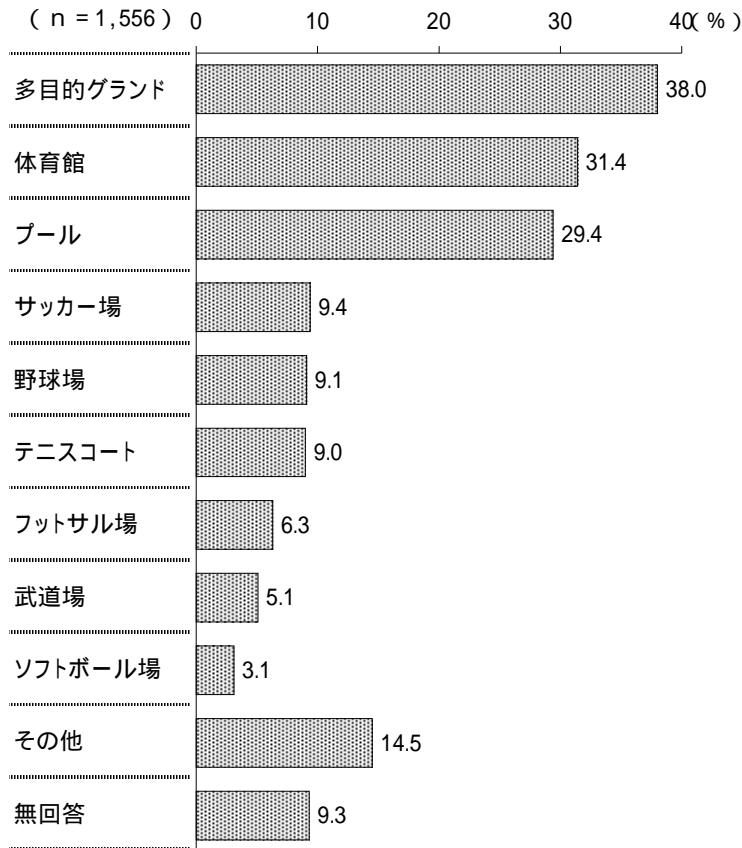


(16) 望まれるスポーツ施設

「多目的グラウンド」が38.0%

問20 あなたは、今後、川越市内にどのようなスポーツ施設があると良いと思いますか。
次の中からあてはまるものすべてを選んでください。(はいいくつでも)

図表 3 -16- 1



望まれるスポーツ施設をたずねたところ、「多目的グラウンド」(38.0%)が4割近くで前回の調査に引き続き最も多くなっており、ニーズが多様化していることがうかがえる。以下、「体育館」(31.4%)、「プール」(29.4%)、「サッカー場」(9.4%)などの順となっている。

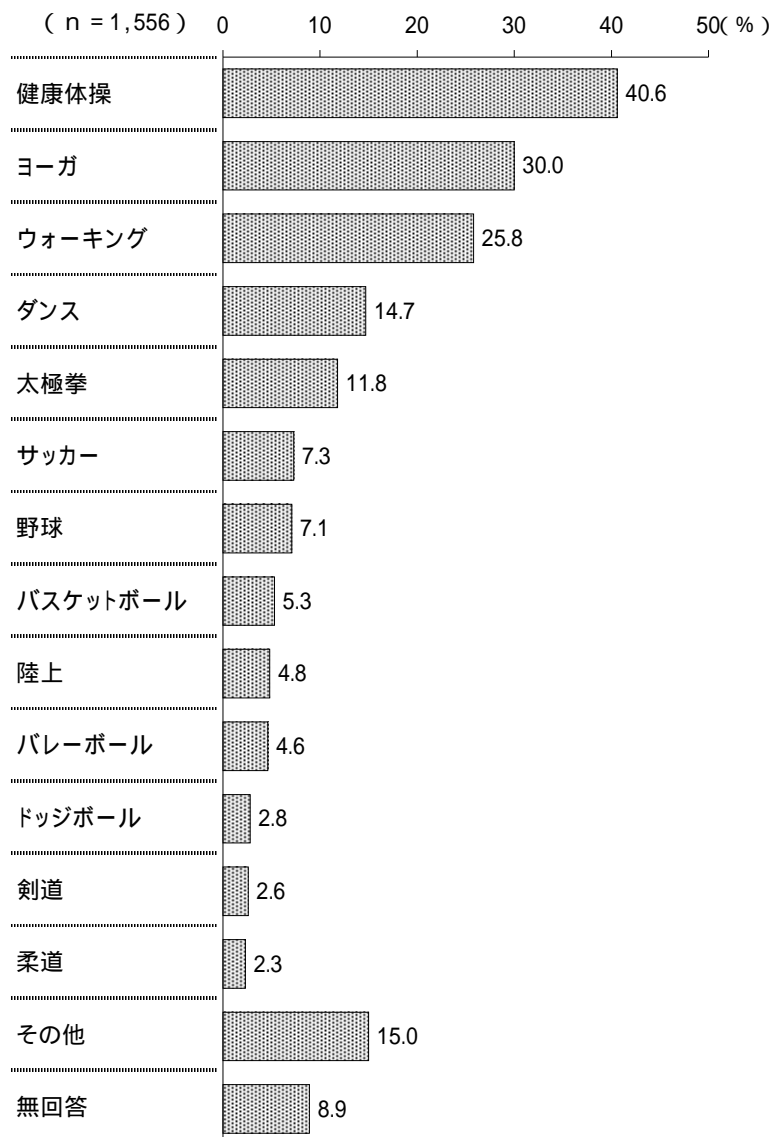
(図表 3 -16- 1)

(17) 望まれるスポーツ教室

「健康体操」が40.6%

問20 また、あなたは、川越市にどのようなスポーツ教室の開催を望みますか。次の中からあてはまるものすべてを選んでください。(はいくつでも)

図表3-17-1



望まれるスポーツ教室をたずねたところ、「健康体操」(40.6%)が約4割で最も多くなっている。以下、「ヨガ」(30.0%)、「ウォーキング」(25.8%)、「ダンス」(14.7%)などの順となっている。(図表3-17-1)